第52回定例会

伊方町議会会議録

NO. 2

平成30年 3月15日 開会

伊方町議会

第52回伊方町議会定例会会議録(第2号)						
招集年月日	平成30年 3月15日					
招集の場所	 伊方庁舎4階議場					
開会(開議)	3月15日 10時00分宣告					
応招議員	1番 高月 芳人 2番 木嶋 英幸 3番 末光 勝幸 4番 竹内 一則					
	5番 清家慎太郎 6番 福島 大朝 7番 菊池 隼人 9番 中村 敏彦					
	12番 吉谷 友一 13番 菊池 孝平 14番 中村 明和 15番 髙岸 助利					
	16番 山本 吉昭					
不応招議員	なし					
出席議員	応招議員に同じ					
欠席議員	8番 小泉 和也 10番 吉川 保吉 11番 阿部 吉馬					
本会議に職務	事務局長 菊池 嘉起 書 記 岩村 寿彦 書 記 矢野 喜久					
のため	書記松下洋二					
出席した者の						
氏名						
地方自治法第	町 長 高門 清彦 副 町 長 濱松 爲俊					
121 条の規定	教育長河野達司監査委員阿部一寿					
により説明の	総務課長鵜久森伸吾総合政策課長橋本泰彦					
ため出席した	町 民 課 長 中田 克也 保健福祉課長 坂本 明仁 12 13 14 15 15 15 15 15 15 15					
者の氏名	建 設 課 長 寺谷 哲也 産 業 課 長 兵頭 達也 瀬 豆 末 形 字 原 連む					
	瀬 戸 支 所 室 長 清水 浩二 三 崎 支 所 長 大野 信幸 上 下 水 道 課 長 小野瀬博幸 会 計 管 理 者 黒田徳太加					
	上 下 水 道 課 長 小野瀬博幸 会 計 管 理 者 黒田德太加 教育委員会事務局長 大野 金能 中 央 公 民 館 長 中田 信幸					
町長提出議案	教育安貞云事務用及					
の項目	議案第 27 号 平成 30 年度伊方町一般会計予算					
V) K L	(総務文教・生活福祉・産業建設委員長報告)					
	議案第 28 号 平成 30 年度伊方町国民健康保険特別会計予算					
	(生活福祉委員長報告)					
	議案第 29 号 平成 30 年度伊方町学校給食特別会計予算					
	(総務文教委員長報告)					
	議案第30号 平成30年度伊方町港湾整備事業特別会計予算					
	(産業建設委員長報告)					
	議案第31号 平成30年度伊方町後期高齢者医療保険特別会計予算					
	(生活福祉委員長報告)					
	議案第32号 平成30年度伊方町介護保険特別会計予算					
	(生活福祉委員長報告)					
	議案第 33 号 平成 30 年度伊方町介護サービス特別会計予算					
	(生活福祉委員長報告)					
	議案第 34 号 平成 30 年度伊方町公共下水道事業特別会計予算					
	(生活福祉委員長報告)					
	議案第 35 号 平成 30 年度伊方町小規模下水道事業特別会計予算 (生活福祉委員長報告)					
	職采第 30 万					
	議案第 37 号 平成 30 年度伊方町風力発電事業特別会計予算					

	議案第 38 号 議案第 39 号 議案第 40 号 議案第 41 号	(産業建設委員長報告 平成30年度伊方町水 (生活福祉委員長報告 監査委員の選任につい 伊方町教育委員会委員 瀬戸在宅高齢者共同生	道事業会計予 う) いて 員の任命につい	17	
		ついて		= 1 = 1 - 1 - 1 - 1	
議員提出議案	なし				
の項目					
委員会提出議	議会運営委員会の閉会中の継続調査について				
案の項目	原子力発電対策特別委員会の閉会中の継続調査について				
その他	なし				
議事日程	議長は、議事日程を別紙のとおり報告した。				
	(会議規則第 21 条)				
会議録署名議	議長は、会議録署名議員に次の2人を指名した。				
員の指名	(会議規則第 127 条)				
	14番 中	村 明和議員	15 番	髙岸 助利議員	

伊方町議会第52回定例会議事日程(第2号)

平成30年3月15日(木)午前10時00分開 議

(議案第 37 号)

(議案第38号)

- 1 再開宣告
- 1 議事日程報告

日 程 第 1 会議録署名議員の指名

第 2 委員会付託案件審議結果報告

X 只 A T T T H	
平成30年度伊方町一般会計予算 (総務文教・生活福祉・産業建設委員長報告)	(議案第 27 号)
平成30年度伊方町国民健康保険特別会計予算 (生活福祉委員長報告)	(議案第 28 号)
平成30年度伊方町学校給食特別会計予算(総務文教委員長報告)	(議案第 29 号)
平成30年度伊方町港湾整備事業特別会計予算 (産業建設委員長報告)	(議案第 30 号)
平成30年度伊方町後期高齢者医療保険特別会計予算 (生活福祉委員長報告)	(議案第 31 号)
平成30年度伊方町介護保険特別会計予算 (生活福祉委員長報告)	(議案第 32 号)
平成30年度伊方町介護サービス特別会計予算 (生活福祉委員長報告)	(議案第 33 号)
平成30年度伊方町公共下水道事業特別会計予算 (生活福祉委員長報告)	(議案第 34 号)
平成30年度伊方町小規模下水道事業特別会計予算 (生活福祉委員長報告)	(議案第 35 号)
平成30年度伊方町特定地域生活排水処理事業特別会計- (生活福祉委員長報告)	予算 (議案第 36 号)

平成30年度伊方町風力発電事業特別会計予算

平成30年度伊方町水道事業会計予算

(産業建設委員長報告)

(生活福祉委員長報告)

日 程 第 3 監査委員の選任について (議案第39号)

第 4 伊方町教育委員会委員の任命について (議案第40号)

" 第 5 瀬戸在宅高齢者共同生活支援施設の指定管理者の指定について (議案第41号)

ッ 第 6 議会運営委員会の閉会中の継続調査について

ッ 第 7 原子力発電対策特別委員会の閉会中の継続調査について

1 閉 会 宣 告

再開宣告(午前 10 時 00 分)

○議長(山本吉昭) おはようございます。これより、伊方町議会第52回定例会を再開いたします。

欠席議員は、小泉和也議員、吉川保吉議員、阿部吉馬議員 3 名であります。定足数に達しております。よって、本会議は成立いたしました。

議事日程報告

○議長(山本吉昭) 「議事日程報告」を行います。本日の議事日程は、お手許に配布して あるとおりであります。それに従いまして、議事を進めてまいります。これより本日の会議 を開きます。

会議録署名議員の指名

〇議長(山本吉昭) 日程第 1「会議録署名議員の指名」を行います。会議録署名議員は、 会議規則第 127 条の規定により、議長において、14 番 中村明和議員、15 番 髙岸助利議員を 指名いたいます。

委員会付託案件審議結果報告

○議長(山本吉昭) 日程第2「委員会付託案件審議結果報告」を行います。

「平成30年度伊方町一般会計予算」議案第27号から「平成30年度伊方町水道事業会計予算」 議案第38号までの予算関係12議案は、9日の本会議において、総務文教、生活福祉、産業 建設の各常任委員会付託となり、13日に開催されました各常任委員会において、審議が終了 しておりますので、この際、各委員長の報告を求めます。

まず、総務文教常任委員会委員長の報告を求めます。

- 〇総務文教常任委員長(竹内一則) 議長
- 〇議長(山本吉昭) 竹内委員長
- ○総務文教常任委員長(竹内一則) 皆さん、おはようございます。総務文教常任委員会の 審議結果を報告いたします。

去る、3月9日に開催された第52回定例会において、「平成30年度伊方町一般会計予算」 議案第27号中、当常任委員会に付託された部分及び当常任委員会所管により付託となった議 案第29号「平成30年度伊方町学校給食特別会計予算」の審議をするため、3月13日に総務 文教常任委員会を開催いたしました。

以下、その経過の概要と結果について報告いたしますが、これらの予算審議は、当常任委員会だけではなく、生活福祉常任委員会、産業建設常任委員会も参加されての、いわゆる合同による審議であることを、はじめに申し添えます。従いまして、審議の具体的な内容につきましては、この際申し述べることを省略させていただきます。

当日は、午前 10 時から、平成 30 年度伊方町一般会計予算の歳出において付託を受けた部分の審議に入り、款・項・目を追って目ごとに、1 款「議会費」から総務文教常任委員会に属する内容について審議に入りました。審議の終結後に諮った結果、当常任委員会に付託された、一般会計予算の歳出部分は、いずれも原案のとおり採決すべきものと決定しました。

その後、生活福祉常任委員会、産業建設常任委員会所管の一般会計歳出の審議終了後、一般会計予算歳入の審議に入り、これらの審議は、款を追って行いました。審議の終結後に諮った結果、当常任委員会に付託された1款「町税」から20款「町債」までの全ての歳入部分は、いずれも原案のとおり採択すべきものと決定いたしました。

次いで、債務負担行為、地方債、一時借入金及び歳出予算の流用等について順次、審議を行いました。審議の終結後に諮った結果、「平成30年度伊方町一般会計予算」議案第27号は、原案のとおり採決すべきものと決定しました。

次いで、午後3時20分から「平成30年度伊方町学校給食特別会計予算」の審議に入り、 担当課長の概要説明の後、一括にて審議を行いました。審議の終結後に諮った結果、「平成 30年度伊方町学校給食特別会計予算」議案第29号は、原案のとおり採択すべきものと決定 しました。

以上、総務文教常任委員会の報告といたします。

- ○議長(山本吉昭) 続いて、生活福祉常任委員会委員長の報告を求めます。
- 〇生活福祉常任委員長(中村明和) 議長
- 〇議長(山本吉昭) 中村委員長
- **〇生活福祉常任委員長(中村明和)** それでは、生活福祉常任委員会の審議結果を報告いた します。

去る、3月9日に開催された第52回定例会において、「平成30年度伊方町一般会計予算」、 議案第27号中、当常任委員会に付託された部分及び当常任委員会所管により付託となった、 議案第28号「平成30年度伊方町国民健康保険特別会計予算」、議案第31号「平成30年度伊 方町後期高齢者医療保険特別会計予算」、議案第32号「平成30年度伊方町介護保険特別会計 予算」、議案第33号「平成30年度伊方町介護サービス特別会計予算」、議案第34号「平成30年度伊方町公共下水道事業特別会計予算」、議案第35号「平成30年度伊方町小規模下水 道事業特別会計予算」、議案第36号「平成30年度伊方町特定地域生活排水処理事業特別会計 予算」及び議案第38号「平成30年度伊方町水道事業会計予算」の審議をするため、3月13日に生活福祉常任委員会を開催いたしました。

以下、その経過の概要と結果について報告いたしますが、これらの予算審議は、当常任委員会だけでなく、総務文教常任委員会、産業建設常任委員会も参加されてのいわゆる合同による審議であることを、はじめに申し添えます。従いまして、審議の具体的な内容につきましては、この際申し述べることを省略させていただきます。

当日は、午前10時55分から、平成30年度伊方町一般会計予算の歳出において、付託を受

けた部分の審議に入り、款・項・目を追って、2款「総務費」のうち3項「戸籍住民基本台帳費」、1目「戸籍住民基本台帳費」から、生活福祉常任委員会に属する内容について審議に入りました。審議の終結後に諮った結果、当常任委員会に付託された、一般会計予算の歳出部分は、いずれも原案のとおり採択すべきものと決定いたしました。

その後、総務文教常任委員会所管の特別会計予算の審議終了後、午後3時27分から「平成30年度伊方町国民健康保険特別会計予算」の審議に入り、担当課長の概要説明の後、一括にて審議を行いました。審議の終結後に諮った結果、「平成30年度伊方町国民健康保険特別会計予算」議案第28号は、原案のとおり採択すべきものと決定いたしました。

次いで、午後3時36分から、「平成30年度伊方町後期高齢者医療保険特別会計予算」の審議に入り、担当課長の概要説明の後、一括にて審議を行いました。審議の終結後に諮った結果、「平成30年度伊方町後期高齢者医療保険特別会計予算」議案第31号は、原案のとおり採択すべきものと決定いたしました。

次いで、午後3時41分から「平成30年度伊方町介護保険特別会計予算」の審議に入り、 担当課長の概要説明の後、一括にて審議を行いました。審議の終結後に諮った結果、「平成 30年度伊方町介護保険特別会計予算」議案第32号は、原案のとおり採択すべきものと決定 いたしました。

次いで、午後3時50分から、「平成30年度伊方町介護サービス特別会計予算」の審議に入り、担当課長の概要説明の後、一括にて審議を行いました。審議の終結後に諮った結果、「平成30年度伊方町介護サービス特別会計予算」議案第33号は、原案のとおり採択すべきものと決定いたしました。

次いで、午後3時53分から、「平成30年度伊方町公共下水道事業特別会計予算」の審議に入り、担当課長の概要説明の後、一括にて審議を行いました。審議の終結後に諮った結果、「平成30年度伊方町公共下水道事業特別会計予算」議案第34号は、原案のとおり採択すべきものと決定いたしました。

次いで、午後3時56分から、「平成30年度伊方町小規模下水道事業特別会計予算」の審議に入り、担当課長の概要説明の後、一括にて審議を行いました。審議の終結後に諮った結果、「平成30年度伊方町小規模下水道事業特別会計予算」議案第35号は、原案のとおり採択すべきものと決定いたしました。

次いで、午後4時から「平成30年度伊方町特定地域生活排水処理事業特別会計予算」の審議に入り、担当課長の概要説明の後、一括にて審議を行いました。審議の終結後に諮った結果、「平成30年度伊方町特定地域生活排水処理事業特別会計予算」議案第36号は、原案のとおり採択すべきものと決定いたしました。

次いで、午後4時3分から「平成30年度伊方町水道事業会計予算」の審議に入り、担当課長の概要説明の後、一括にて審議を行いました。審議の終結後に諮った結果、「平成30年度伊方町水道事業会計予算」議案第38号は、原案のとおり採択すべきものと決定いたしました。

以上、生活福祉常任委員会の報告といたします。

- ○議長(山本吉昭) 続いて、産業建設常任委員会委員長の報告を求めます。
- 〇産業建設常任委員長(木嶋英幸) 議長
- 〇議長(山本吉昭) 木嶋委員長
- **○産業建設常任委員長(木嶋英幸)** これより産業建設常任委員会の報告いたします。

去る、3月9日に開催された第52回定例会において、「平成30年度伊方町一般会計予算」 議案第27号中、当常任委員会に付託された部分及び当常任委員会所管により付託となった、 議案第30号「平成30年度伊方町港湾整備事業特別会計予算」、議案第37号「平成30年度伊 方町風力発電事業特別会計予算」の審議をするため、3月13日に産業建設常任委員会を開催 いたしました。

以下、その経過の概要と結果について報告いたしますが、これらの予算審議は、当常任委員会だけでなく、総務文教常任委員会、生活福祉常任委員会も参加されてのいわゆる合同による審議であることを、はじめに申し添えます。従いまして、審議の具体的な内容につきましては、この際申し述べることを省略させていただきます。

当日は、午前11時20分から、平成30年度伊方町一般会計予算の歳出について付託を受けた部分の審議に入り、款・項・目を追って2款「総務費」のうち、1項「総務管理費」、14目「地域振興センター費」から、産業建設常任委員会に属する内容について審議に入りました。審議の終結後に7款「商工費」1項「商工費」8目「観光交流拠点施設費」の中の「観光交流拠点施設設計業務委託料」に関して、当該業務に事業協力者を関与させることは、政治倫理条例に抵触するため、原案に反対する旨の討論がありましたが、採決の結果、賛成多数により当常任委員会に付託された、一般会計予算の歳出部分は、いずれも原案のとおり採択すべきものと決定いたしました。

その後、生活福祉常任委員会所管の特別会計予算の審議終了後、午後 4 時 15 分から、「平成 30 年度伊方町港湾整備事業特別会計予算」の審議に入り、担当課長の概要説明の後、一括にて審議を行いました。審議の終結後に諮った結果、「平成 30 年度伊方町港湾整備事業特別会計予算」議案第 30 号は、原案のとおり採択すべきものと決定いたしました。

次いで、午後4時18分から「平成30年度伊方町風力発電事業特別会計予算」の審議に入り、担当課長の概要説明の後、一括にて審議を行いました。審議の終結後に諮った結果、「平成30年度伊方町風力発電事業特別会計予算」議案第37号は、原案のとおり採択すべきものと決定いたしました。

以上、産業建設常任委員会の報告といたします。

〇議長(山本吉昭) 只今、各常任委員会の委員長から報告がありましたが、「平成 30 年度 伊方町一般会計予算」議案第 27 号につきましては、討論の後、採決を求めたいと思います。 これにご異議ありませんか。(「なし」の発言あり) 異議なしと認めます。

よって、これより討論に入ります。討論ありませんか。(「なし」の発言あり) 討論があり

ませんので、これより議案第27号を採決いたします。お諮りいたします。本案を原案のとおり決定することにご異議ありませんか。(「なし」の発言あり)異議なしと認めます。

よって、議案第27号「平成30年度伊方町一般会計予算」については、原案のとおり可決されました。

続いて、「平成30年度伊方町国民健康保険特別会計予算」議案第28号から「平成30年度 伊方町水道事業会計予算」議案第38号までの11議案につきましては、討論を省略して、採 決を行いたいと思います。

これにご異議ありませんか。(「なし」の発言あり) 異議なしと認め、採決いたします。お 諮りいたします。「平成 30 年度伊方町国民健康保険特別会計予算」議案第 28 号から「平成 30 年度伊方町水道事業会計予算」議案第 38 号までの予算関係 11 議案は、先ほどの委員長報 告に基づき、いずれも原案のとおり決定することにご異議ありませんか。(「なし」の発言あ り) 異議なしと認めます。

よって、議案第28号から議案第38号までの11議案は、いずれも原案のとおり可決されました。

議案第39号

- 〇議長(山本吉昭) 日程第 3 「監査委員の選任について」 議案第 39 号を議題といたします。 議案を書記に配布させます。提案理由の説明を求めます。
- 〇町長(高門清彦) 議長
- 〇議長(山本吉昭) 町長
- ○町長(高門清彦) 議案第39号 監査委員の選任について、提案理由の説明をいたします。 今回、ご提案申し上げております岡田包氏は、旧瀬戸町及び合併後の伊方町職員として多年にわたり勤務され、その間には建設・企画・町民・福祉・学校教育・税務・財政などの幅広い分野の管理職を歴任するなど、行政経験が豊富であります。

このような多年に及ぶ豊富な経験と財務管理、行政運営に関する優れた識見、誠実なお人柄は、監査委員として適任と考え、今回ご提案申し上げた次第でございます。ご同意いただきますようよろしくお願いいたします。

なお、この際、阿部一寿監査委員の長年にわたる町政へのご尽力に心から感謝を申し上げ たいと思います。ありがとうございました。

○議長(山本吉昭) これより質疑に入ります。質疑ありませんか。(「なし」の発言あり) 質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論ありませんか。(「なし」の発言あり) 討論なしと認めます。 これより、議案第39号を採決いたします。お諮りいたします。本案を原案のとおり同意す ることにご異議ありませんか。(「なし」の発言あり) 異議なしと認めます。

よって、議案第39号「監査委員の選任について」は、原案のとおり同意されました。

議案第40号

- 〇議長(山本吉昭) 日程第4「伊方町教育委員会委員の任命について」議案第40号を議題 といたします。議案を書記に配布させます。提案理由の説明を求めます。
- 〇町長(高門清彦) 議長
- 〇議長(山本吉昭) 町長
- 〇町長(高門清彦) 議案第 40 号 伊方町教育委員会委員の任命について提案理由をご説明いたします。今回、提案申し上げます阿部弘喜氏は、伊方町川永田に在住で年齢は 54 歳であります。同氏は、平成 26 年 5 月 18 日に教育委員に就任されており、就任後はご自身がもつ様々な経験を存分に発揮され、伊方町の教育行政に発展のためご活躍されております。また、昨年 5 月 18 日に伊方町教育長職務代理者に就任をされ、現在に至っております。

このように卓越された豊富な経験と識見をお持ちであり、ご活躍中でありますので、伊方 町教育委員会委員として、引き続き就任いただくことが、適当であると判断し、ご提案申し 上げた次第でございます。

ご同意賜りますようよろしくお願いをいたします。

○議長(山本吉昭) これより質疑に入ります。質疑ありませんか。(「なし」の発言あり) 質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論ありませんか。(「なし」の発言あり) 討論なしと認めます。 これより、議案第40号を採決いたします。お諮りいたします。本案を原案のとおり同意す ることにご異議ありませんか。(「なし」の発言あり) 異議なしと認めます。

よって、議案第40号「伊方町教育委員会委員の任命について」は、原案のとおり同意されました。

議案第41号

- 〇議長(山本吉昭) 日程第 5「瀬戸在宅高齢者共同生活支援施設の指定管理者の指定について」議案第 41 号を議題といたします。提案理由の説明を求めます。
- 〇保健福祉課長(坂本明仁) 議長
- 〇議長(山本吉昭) 保健福祉課長
- **〇保健福祉課長(坂本明仁)** 議案第 41 号 瀬戸在宅高齢者共同生活支援施設の指定管理者 の指定について、提案理由をご説明いたします。

本案は、現在休止中となっております「瀬戸在宅高齢者共同生活支援施設」いわゆる認知 症高齢者グループホームについて、新年度から指定管理者により運営を再開するために、伊 方町公の施設に係る指定管理者の指定の手続き等に関する条例第8条の規定により議会の議 決を求めるものでございます。

まず、管理を行わせる施設の名称は、「瀬戸在宅高齢者共同生活支援施設」で、所在地は、

「伊方町大久 1391 番地 1」であります。次に、指定管理者として、松山市堀江町甲 2082 番地 1 日本ケアシステム株式会社代表取締役佐賀孝一氏をご提案申し上げます。

最後に、指定管理期間は、平成30年4月1日から平成34年3月31日までの4年間といた しております。去る、1月30日開催の伊方町指定管理者選定委員会におきまして、候補者の 選定をいただいておりますことを申し添え、提案理由の説明とさせていただきます。

ご審議のうえ、ご承認賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長(山本吉昭) これより質疑に入ります。質疑ありませんか。(「なし」の発言あり) 質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論ありませんか。(「なし」の発言あり) 討論なしと認めます。 これより、議案第41号を採決いたします。お諮りいたします。本案を原案のとおり決定す ることにご異議ありませんか。(「なし」の発言あり) 異議なしと認めます。

よって、議案第41号「瀬戸在宅高齢者共同生活支援施設の指定管理者の指定について」は、 原案のとおり可決されました。

議会運営委員会の閉会中の継続調査について

〇議長(山本吉昭) 日程第 6「議会運営委員会の閉会中の継続調査について」を議題といたします。議会運営委員長から、伊方町議会会議規則第 75 条の規定により、閉会中の所管事務のうち議会の運営に関する事項等について、継続調査の申し出がありました。

お諮りいたします。委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査をすることにご異議ありませんか。(「なし」の発言あり)異議なしと認めます。

よって、委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査をすることに決しました。

原子力発電対策特別委員会の閉会中の継続調査について

〇議長(山本吉昭) 日程第7「原子力発電対策特別委員会の閉会中の継続調査について」 を議題といたします。原子力発電対策特別委員長から、伊方町議会会議規則第75条の規定に より、次期定例会までの閉会中の間、原子力発電事業に関する事項について、継続調査の申 し出がありました。

お諮りいたします。委員長からの申し出のとおり、次期定例会までの閉会中の間、継続調査をすることにご異議ありませんか。(「なし」の発言あり)異議なしと認めます。

よって、委員長からの申し出のとおり、次期定例会までの閉会中の間、継続調査をすることに決定いたしました。

閉会宣告

〇議長(山本吉昭) 以上で、全ての審議が終了いたしましたが、ここで、長年にわたり、 町政発展にご尽力いただきました、阿部監査委員に演壇にて退任のご挨拶をお願いいたしま す。

- 〇阿部監査委員(阿部一寿) 議長
- 〇議長(山本吉昭) 阿部監査委員
- **○阿部監査委員(阿部一寿)** それでは、一言退任のご挨拶を述べさせていただきます。前、山下町長さんより、ご使命を受けまして、2 期 8 年間にわたりまして、監査委員の職務に関わってきましたけれども、この間大きな事案や不祥事また町民からの監査請求などもなく、退化なく遂行できましたことは、関係機関はもとより、皆様方のご理解とご協力のたまものであると深く感謝を申し上げるところでございます。

さて、これからは一町民といたしまして、息子の経営する農業に勤しみながら、趣味であります釣りやゴルフに興じてみたいと存じます。余談ですけれども、昨今何かと話題になっております。中学生のプロ棋士である藤井六段や羽生竜王に代表されます将棋でございますが、私も20数年前にアマの四段を取得しておりまして、今後はボケ奉仕の観点からも五段を目指して頑張っていきたいなとこのように思っております。終わりになりましたけれども、伊方町のご繁栄と皆様方のご健勝とご活躍を心よりご祈念申し上げ、私の退任の挨拶に代えさせていただきます。本当にありがとうございました。

○議長(山本吉昭) 阿部監査委員におかれましては、退任後も健康にご留意され、伊方町発展のためにご尽力いただきたいと思います。ここで、阿部監査委員に対し、感謝の意を込めて、大きな拍手をお願いしたいと思います。

これで、本日の日程は、全て終了いたしました。会議を閉じます。閉会にあたり、町長から挨拶があります。

- 〇町長(高門清彦) 議長
- 〇議長(山本吉昭) 町長
- ○町長(高門清彦) 第52回定例会の閉会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。 議員の皆様方には、会期中、慎重審議をいただきまして、ご提案申し上げました全議案について、ご議決をいただき誠にありがとうございました。

皆様から、会期中に賜りましたご意見・ご提言等につきましては、今後の町政運営の参考 にさせてもらいたいと存じます。

さて、平成29年度は、佐田岬灯台点灯100年えひめ国体の年でございました。これらの行事などには、たくさんの方々が伊方町を訪れていただきました。来る、平成30年度も、今までの経験などを踏まえまして、さらに、活気のあるまちとなるように、様々な事業に取り組んで参りたい所存でございますので、なにとぞよろしくお願いを申し上げます。

結びに、3月も半ばとなり、日に日に、温暖な気候となっておりますが、議員各位におかれましては、健康にご留意をされ風邪などひかれませんように、町政発展のため、なお一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げまして、閉会のご挨拶といたします。

誠にありがとうございました。

○議長(山本吉昭) これをもちまして、伊方町議会第52回定例会を閉会いたします。 お疲れ様でした。

閉会 午前 10 時 38 分

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

平成 年 月 日

伊方町議会議長

伊方町議会議員

伊方町議会議員